

研究に関する情報公開

福島県立医科大学放射線医学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2022年6月 福島県立医科大学 学長 竹之下 誠一

福島県立医科大学医学部放射線医学講座 伊藤 浩

【研究課題名】

$^{18}\text{F}$ -FDG-PET/CTにおける骨髄集積と血液データ、大腿骨CT値の関連性の検討

【研究期間】

2022年6月～2024年3月

【研究の意義・目的】

がんの診断に使われる画像検査のうち $^{18}\text{F}$ -FDGという放射線を放出する薬品を使う検査に $^{18}\text{F}$ -FDG-PET/CT検査があります。 $^{18}\text{F}$ -FDG検査は糖代謝の高い部位に集まる性質があり、CT検査やMRI検査といった主に形態の変化をとらえる画像では指摘が難しい病変をとらえることができます。 $^{18}\text{F}$ -FDG-PET/CT検査は骨病変の検出をとらえるのに特に有用性が高いことが多いですが、骨の中の血液を作る臓器である骨髄に広く進展するような病変の場合には悪性の病変か、良性変化として骨髄の活動性が亢進しているのかの判断が難しい場合があります。骨髄のFDGの集積は特に炎症などで白血球が上昇した場合や貧血などで赤血球を増やそうとして活動性が高くなっている場合があると考えられていますが、十分なデータがありません。

そこでこの研究では $^{18}\text{F}$ -FDG PET/CTを撮影された患者さんの造血臓器である骨髄、脾臓の集積の程度と血液検査データを比較してその相関を検討します。また同時に撮影されたCTの骨髄のCT値を測定して、血液データや $^{18}\text{F}$ -FDGの集積程度を比較します。骨髄の集積の正しい評価を行うことで、不必要な検査を減らし、正確な診断、早期の治療に結び付けることを目的としています。

【研究の対象となる方】

2021年1月から2021年12月に $^{18}\text{F}$ -FDG-PET/CT検査を受けて、その前後1日以内に採血検査を受けた20歳以上の方で、骨転移や血液疾患を有していない方

【研究の方法】

骨髄、脾臓における $^{18}\text{F}$ -FDGの集積、骨髄のCT値と血液検査データや年齢の比較検討をします。

【研究組織】

(所属)	(職)	(氏名)
放射線医学講座	教授	伊藤 浩
放射線医学講座	准教授	石井 士朗
放射線医学講座	助教	菅原 茂耕
放射線医学講座	大学院生	穂積 宏俊
放射線医学講座	大学院生	山國 遼
放射線医学講座	助教	関野 啓史
放射線医学講座	教授	福島 賢慈

【他の機関等への試料等の提供について】

他の機関等へは試料・情報を提供しません。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医学部放射線医学講座 担当 石井 士朗

電話：024-547-1111 FAX：024-549-3789

E-mail:hhotsumi@fmu. ac. jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医学部放射線医学講座 担当 石井 士朗

電話:024-547-1111 FAX: 024-549-3789 E-mail:shirou@fmu. ac. jp